

特集 | 新型コロナウイルス感染症 関連情報

緊急事態宣言が再び出された今、改めて私たち一人ひとりの行動を見直す時です。

あなた自身、そして大切な人を守り、一日でも早く収束させるためにも、正しい情報の確認と冷静な判断を心掛けましょう。

◎1月20日時点の情報を掲載しています。詳細や最新情報は、市HPをご覧ください。なお、電話番号の市外局番「04」は省略しています。



所沢市長のメッセージ

市民の皆様、まずは人との接触を極力控えましょう。経済や医療体制の維持、とバランスをとってきた日本ですが、今は医療を崩壊させないために全力を尽くすときです。市内では1月に入り300人を超える陽性者が発生し、県内では入院できる病院の病床使用率が69.0%となっています(1月20日時点)。このままでは、コロナでも入院できない人、他の病気があるのに手術できない人がどんどん出てきてしまいます。皆様、ここは気持ちを引き締めて、自粛に舵を切ってください。緊急事態宣言発令中は、不要不急の外出を自粛してください。今一度、「飲食時などマスクなしでの会話はしな

い」「3密の回避」「手洗い・消毒」など、基本的な感染症対策の徹底をお願いします。なお、一方で「外へ出るな」とは申しません。今、お年寄りの体が弱くなり、うつになったり認知症が進んでしまったりしています。だから、人との接触に注意しながら、外を歩くなど賢く行動し、運動も買い物もしてください。よろしくお願いたします。最後に、私たちは人と人のつながりなしに生きていくことはできません。感染のリスクをゼロにすることはできず、誰もが感染する可能性があります。感染した方やそのご家族、感染リスクを抱えながらも奮闘されている医療従事者や、生活維持に不可欠な職業に携

わっている皆様に感謝し、応援していきます。また、コロナ禍で苦しい立場にある人を思いやり支え合っていく、そんな『所沢』にしていきたいと思います。感染拡大に歯止めをかけ、命を支える医療を守るため、引き続き皆様のお力を貸してください。市は今後予定されているワクチン接種体制の整備に全力を尽くしてまいります。ご自身と大切な方を守るために皆で協力して、この難局を乗り越えましょう。

令和3年1月20日

所沢市長 藤本正人



感染症対策の徹底と市内の感染状況

感染拡大に歯止めがかからない新型コロナウイルス感染症。収束のためには日頃の対策が欠かせません。3密を避ける、マスクの着用、手洗いの徹底など基本の対策をはじめ、各自ができることを実践し継続していきましょう。

- ▶ 不要不急の外出は控える
- ▶ 買い物はできるだけ一人で

- ▶ 食事での会話は控える。話すときはマスクを着用
- ▶ 「体調が悪いかも」と思ったとき、高齢者や基礎疾患のある家族と同居している場合などは、家の中でもマスクを着用
- ▶ 寒くても換気や加湿を欠かさず
- ▶ 免疫力を高めるため、栄養・睡眠を十分にとり、感染リスクを避けながら運動しましょう

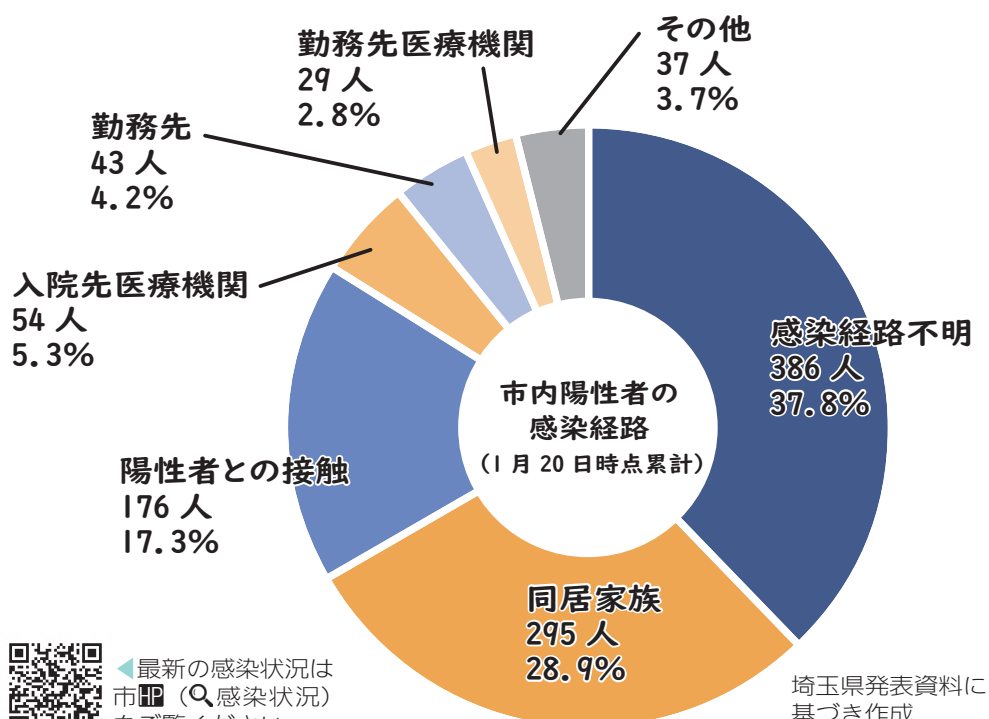
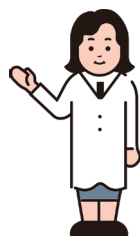


市HP(Qコロナ対策)で感染から身を守るためのポイントが分かる動画を公開中。感染防止対策や免疫力を高める健康づくりの方法をお伝えしています。



市内陽性者の感染経路の傾向

陽性者の多くは、感染経路が不明。しかし11月以降、同居家族からの感染、陽性者との接触による感染が急増しています。家庭内にウイルスを持ち込まないよう、やはり日頃の基本的な対策が大切です。



新型コロナワクチンの状況

新型コロナウイルスのワクチン接種を円滑に実施するため、現在、体制を整備しています。準備が整い次第、本紙や市ホームページなどでお知らせします。



最新の情報状況は市HP(Q感染状況)をご覧ください。



埼玉県発表資料に基づき作成